

アンケート集計結果

『いきいき健康ライフに関するアンケート調査』

調査時期 : 平成27年1月
県政モニター数 : 396人
回答者 : 289人(回答率 73.0%)
担当課 : 成人病センター

県では、県民の健康増進・疾病予防を目的とし、身近な疾病に対する正しい知識、適切な治療方法や予防策、健康づくりへのアドバイスなどをお届けする健康情報番組「いきいき健康ライフ」を提供しております。

この番組の効果を計ることを目的としてアンケート調査を実施した結果は以下のとおりでした。

「いきいき健康ライフ」についてはこちらをご覧ください。

滋賀県立成人病センター「健康情報の発信：いきいき健康ライフ」
<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/seijin/zenken/shippeikaigo/ikiiki/index.html>

回答チェックが1つだけの設問では、四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

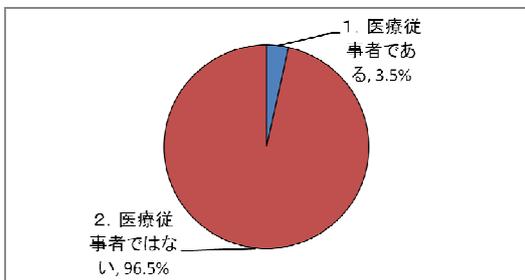
【回答者の属性】： 性別・年代・地域

性別	人数	割合
男性	189	65.4%
女性	100	34.6%
合計	289	100.0%

年代	人数	割合
10・20歳代	7	2.4%
30歳代	36	12.5%
40歳代	66	22.8%
50歳代	54	18.7%
60歳代	84	29.1%
70歳代以上	42	14.5%
合計	289	100.0%

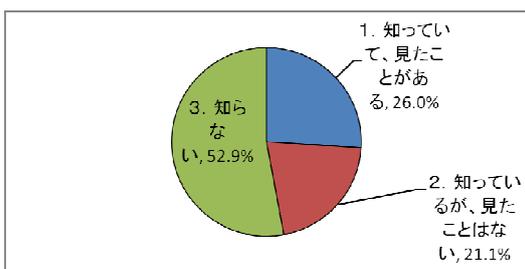
地域	人数	割合
大津地域	95	32.9%
湖南地域	79	27.3%
甲賀地域	21	7.3%
東近江地域	42	14.5%
湖東地域	26	9.0%
湖北地域	17	5.9%
湖西地域	9	3.1%
合計	289	100.0%

問1 あなたが医療従事者かどうかをお聞かせください。(回答チェックは1つだけ)
(n=289)



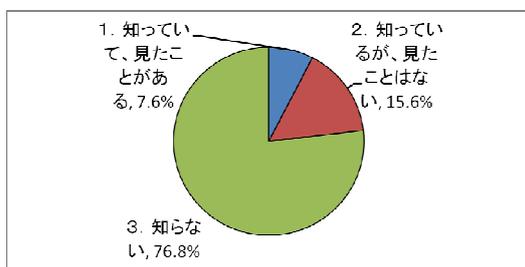
項目	人数	割合
1. 医療従事者である	10	3.5%
2. 医療従事者ではない	279	96.5%
合計	289	100.0%

問2 「いきいき健康ライフ」が、びわ湖放送で放映されていることをご存じですか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



項目	人数	割合
1. 知っていて、見たことがある	75	26.0%
2. 知っているが、見たことはない	61	21.1%
3. 知らない	153	52.9%
合計	289	100.0%

問3 「いきいき健康ライフ」が、インターネットで動画配信されていることをご存じですか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



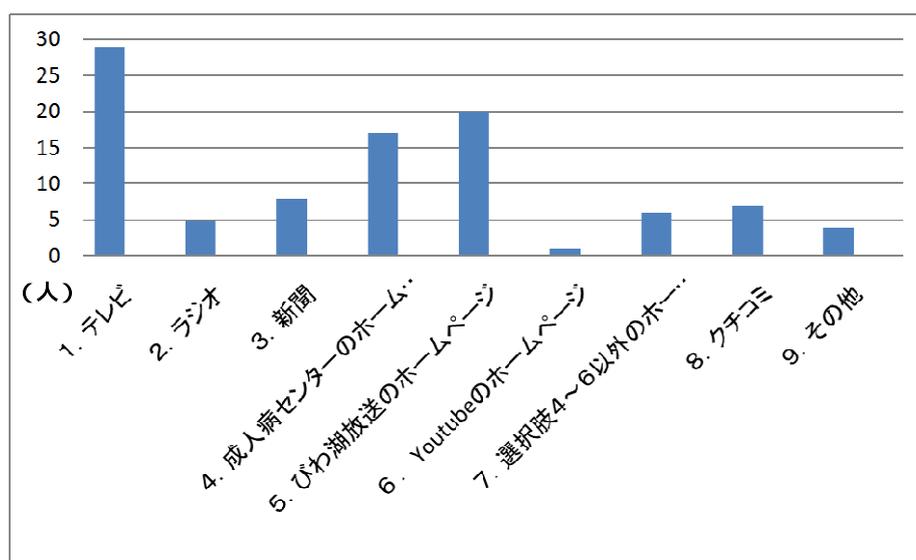
項目	人数	割合
1. 知っていて、見たことがある	22	7.6%
2. 知っているが、見たことはない	45	15.6%
3. 知らない	222	76.8%
合計	289	100.0%

問4 問4は、問3で「1. 知っていて、見たことがある」または「2. 知っているが、見たことはない」と回答された方におたずねします。

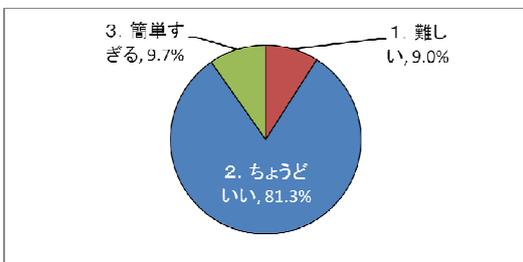
インターネットでの配信のことは何で知りましたか。(回答チェックはいくつでも可)

(n=67)

項目	人数	割合
1. テレビ	29	43.3%
2. ラジオ	5	7.5%
3. 新聞	8	11.9%
4. 成人病センターのホームページ	17	25.4%
5. びわ湖放送のホームページ	20	29.9%
6. Youtube のホームページ	1	1.5%
7. 選択肢4～6以外のホームページ	6	9.0%
8. クチコミ	7	10.4%
9. その他	4	6.0%

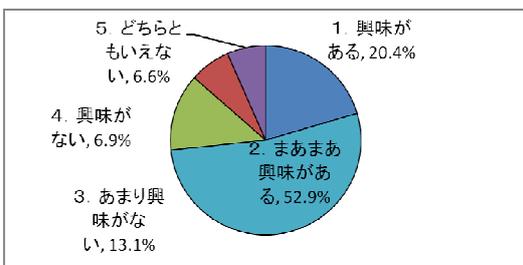


問5 「いきいき健康ライフ」では、がん、脳卒中などの身近な疾病に対する正しい知識、適切な治療方法や予防策、健康づくりへのアドバイスなどをお届けしていますが、内容の難易度に関してどう思われますか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



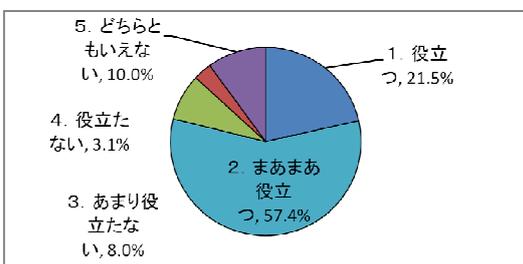
	人数	割合
1. 難しい	26	9.0%
2. ちょうどいい	235	81.3%
3. 簡単すぎる	28	9.7%
合計	289	100.0%

問6 この番組の内容に興味がありますか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



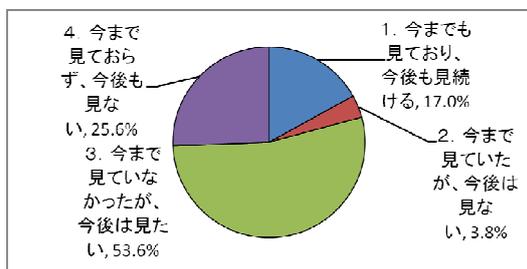
項目	人数	割合
1. 興味がある	59	20.4%
2. まあまあ興味がある	153	52.9%
3. あまり興味がない	38	13.1%
4. 興味がない	20	6.9%
5. どちらともいえない	19	6.6%
合計	289	100.0%

問7 この番組は、滋賀県民の健康増進に役立つと思われますか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



項目	人数	割合
1. 役立つ	62	21.5%
2. まあまあ役立つ	166	57.4%
3. あまり役立つたない	23	8.0%
4. 役立つたない	9	3.1%
5. どちらともいえない	29	10.0%
合計	289	100.0%

問8 この番組を今後見たいと思われませんか。(回答チェックは1つだけ)(n=289)



項目	人数	割合
1. 今までも見ており、今後も見続ける	49	17.0%
2. 今まで見ていたが、今後は見ない	11	3.8%
3. 今まで見ていなかったが、 今後は見たい	155	53.6%
4. 今まで見ておらず、今後も見ない	74	25.6%
合計	289	100.0%

問9 特に印象がよかった回があれば、テーマと簡単な感想をご記入ください。(200字以内 テーマ毎に集まった回答の多い順・抜粋)

1位 - 13回答者：第8期(全89回) 「病気の予防、介護の予防」

- [病気の予防、介護の予防] これからは、予防が重要なことになってくると思う。
- [生活習慣病の予防] 日常生活の中で、意外に見過ごすことの多さを感じ注意して取り組まなければならないと思いました。
- 子どもたちの睡眠への不安や主人の喫煙のことに興味をもった

2位 - 5回答者：第4期(全5回) 「5大がんを知る」

- [大腸がん] ポリープが発見されて、手術の方法などを確認できた。
- 特に胃、大腸、肝臓 図解入りで具体的でわかり易い

2位 - 5回答者：第6期(全17回) 「こころの健康」

- 子どもものうつ病・単なるわがままと見過ごしがちな症状を詳しく説明されていて勉強になった
- どれもいいですが、うつ病について特によかったです。

3位 - 5回答者：第7期(全16回) 「血管病の治療と予防」

- [脳卒中の予防(1)] 自分も気を付けなければいけないし現在主人が血圧の薬を飲んでいるので参考になった。
- 脳卒中について。専門的な内容も交えて大変勉強になりました。

全般的に(特に指定のない回答 抜粋)

- 一般的なことであり、誰もが知っておく必要がある。
- [健診について] 県全体の情報が得られるので役に立つと思った。
- 予防接種について相談窓口が紹介されているのは良いと思いました。

問10 特に印象がよくなかった回があれば、テーマと理由をご記入ください。(200字以内 抜粋)

- [第6期] こころの健康をつくる 自分の身の回り、知人等にこころの病気を持った人がいなければ関心が持てない。
- 特になし(回答があったもののうち、約84%)

問 1 1 番組で取り上げてほしいテーマがあればお聞かせください。(200 字以内)

項目別

➤ 介護、認知症などについて	10 件
➤ 生活習慣病について	8 件
➤ がんについて	6 件
➤ 腰痛などの痛みについて	6 件
➤ 高齢者の健康について	4 件
➤ 感染症について	3 件
➤ 終末期医療について	3 件
➤ 目の病気について	2 件
➤ その他	
◇ 女性に関する疾患など	
◇ 子供の健康やアレルギーについて	
◇ 先端医療について	
◇ 体験談などについて	

問 1 2 最後に、その他「いきいき健康ライフ」についてご意見がありましたらお聞かせください。(400 字以内 抜粋)

- 今必要でなくても、将来必要になるかもしれないテーマが取り上げられていて、良いと思います。必要になった時にいつでも見られるようになっているのも、良いと思います。内容については、回にもよりますが、パンフレットと同じかなと思われる中身だったり、専門用語をそのまま使ったりと、実際に役立つかどうかは、よくわかりませんでした。もし、介護なり病気なりになったら、こういう制度があるんだなとか、どこに相談したらいいのかとか、最初にどういったアクションを起こしたらいいのかなど、もしものときに備えられる最低限のことを頭に留めておけるように、分りやすく教えてもらえればと思います。また、せっかくのテレビ放送なのだから、実際の現場の映像もあれば分りやすいのではと思います。
- 時折見ているのですが、年配向けのものが多いと思います。働く世代や妊産婦・若者向けの健康について、子どもの健康についてもとりあげてほしいです。現代病気であるアレルギーについて普段の食生活での注意点や対応についてもっと教えてください。

- 患者数が多い病気だけでなく、少数派の病気についても取り上げていただければと思います。また、同じ病気でも年代ごとに対応が違ってくると思います。そのあたりも含めて今後プログラム制作いただけるとよろしいと思います。
- 他の番組だったかもしれませんが、入浴中に倒れて浴槽の中へ頭が沈んだ人を助ける手順について説明していました。素人は、ついつい頭を上げて出そうとしがちですが、誤り。窒息を防ぐため、まずは浴槽の栓を抜くことが大切だと説明していました。このように「こういう場合は何から順番に」という優先順が分からない一般庶民も多いと思います。救う場合の手順、動かして良いか否か、傷の部位による止血法、心肺蘇生法、・・・など「生命」に直結する内容を優先的に放送してほしいと思います。
- その他
 - ◇ 現状の内容で満足 / これからは是非、見たい (多数)
 - ◇ PR不足の指摘 (多数)
 - ◇ 双方向性の要求
 - ◇ 配信への不満 (テレビで再放送を、冊子にしてほしい、PC を使わない人への配慮を)
 - ◇ 内容への不満 (表現が堅苦しい、コンテンツ量が多すぎる、若者向けでない、治療しない対策や保険外診療を扱ってほしい)

(以上)